



## Fukuoka City

新しさも歴史も景観の中に築かれて

過去も未来も  
存在する  
福岡のいまが好き

福岡のまち歩きは楽しい。活気に満ちた新しい景観の中を歩くと、ふつふつと元気が湧いてくる。年を重ねた景観に接すると、時代を自由に旅しているような不思議な感覚をおぼえる。

ある小学校の校舎の裏に、昔の動物園の門だけが残されている。門柱は象の形をしており、2匹の象が向かい合って鼻を振り上げる。小学生たちが掃除の傍らに、「すこいでしょ、昔の動物園の門なんだよ」と自慢げに話してくれた。周囲のマ

ンションや校舎の陰にぼつんと残され、さみしそうな面持ちもあるが、今でも昔のように子供たちに囲まれ、象たちは幸せな気もする。そんな遺物は、福岡のまちを注意深く歩いていると、いくつも発見することができる。

新しいものと古いものが共存しながら、今の福岡の景観はつくられる。新しいものを受け入れ、古いものを守っていく福岡のまちの心意気は、景観を通して次の世代に受け継がれていく。



R. 黒川川にかかる善吉橋の向こうにキャナルシティが見える。S. ホテルオークラを望む博多区の小さな路地。T. 天神西通り裏の組屋町通りを入った路地。U. 市内には福岡の歴史を語る石碑も多い。V. 博多区興福町にある石堂大橋から望む福岡都市高速。W. 馬出小学校の校舎裏にある門柱。X. 市役所をバックに行む真賀屋。Y. 明治通り沿いの水鏡天満宮の境内からは見えるアクロス福岡。Z. 山笠のゴール。廻り止め目の前にはホテルオークラがそびえ立つ。